

型番 PVS-KE52

持込修理

保証期間（本体）		お買い上げ日より1年間		
※お買上げ日		西暦 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	ご芳名	様		
販売店	ご住所	TEL () - □□□		
販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡しください。				

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品などで、本書記載内容に記載してあるお買上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
4. 保証期間内であっても次の場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（業務用の使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。

お願い

一度お使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。
但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違による故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないよう（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

お客様ご相談窓口について

販売元 ユアサプライムス株式会社

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時


0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

販売元

コーナン商事株式会社

大阪府堺市西区鷺東町6丁637番地1

Y-100

PortTech

電気ケトル

型番

PVS-KE52

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

このたびは電気ケトルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」(1~3ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

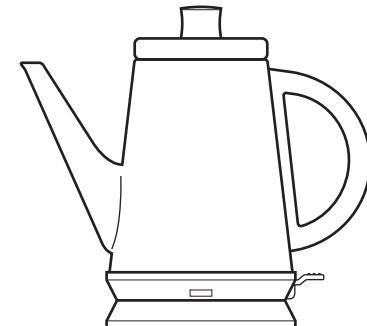
経年劣化によるご注意

長年使用している電気ケトルは、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1
使用上の注意とお願い	4
各部名称	5
安全装置について	5
ご使用方法	6-7
お手入れ方法	8
困ったときは	9
製品仕様	9
アフターサービス	10
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

《 安全上のご注意》

- ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようにになっています。

■表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負う事が想定される事を示します。
	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負う事が想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される事を示します。

* 1 : 重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

* 2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しないケガ、火傷、感電などをさします。

* 3 : 物的損害とは、家屋、家財、及びペットなどに関わる拡大損害をさします。

■図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	“”は、禁止（してはいけない事）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“”は、表示する行為の強制（必ずする事）を示します。 具体的な行為内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

△警告

絶対に分解したり修理、改造はおこなわないでください。 発火、感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはサポートセンターにご相談ください。	
異常、故障時には直ちに使用を中止してください。 発煙、発火、感電のおそれがあります。すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。	
本体を水につけたり、本体に水をかけたり、お風呂場での使用はしないでください。 万一本体に水がかかった場合は、ショートや感電のおそれがあるので、直ちに使用を中止しコンセントから電源プラグを抜き、サポートセンターへ点検をご依頼ください。	
子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く場所で使用しないでください。また、乳幼児がコンセントに接続された電源プレートを誤ってなめないようにご注意ください。 感電、火傷、ケガの原因になります。	

《 安全上のご注意》

△警告

コンセントは単独で使用してください。たこ足配線をしないでください。
感電、ショート、火災の原因になります。



定格15A以上・交流100Vのコンセント以外で使用しないでください。
発火や感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
絶縁不良により火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電、火傷、ケガの原因になります。



傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
感電や発熱による火災の原因になります。



電源コードや電源プラグを破損するような事はしないでください。（傷をつけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください）傷んだまま使用すると感電、ショート、火災の原因になります。



MAX（満水）以上の水を入れないでください。
火傷や事故の原因になります。



湯沸し中はフタを確実に閉めてください。
お湯が流れ出で、火傷をする原因になります。



転倒の可能性がある場所で使用しないでください。また、本体をゆすったり、フタを持って移動しないでください。
お湯が流れ出で、火傷をする原因になります。



注ぎ口をふきんなどで塞がないでください。
お湯がふきこぼれて火傷をする原因になります。



直火（ガスコンロ）や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上に乗せないでください。
火災の原因になります。



蒸気に触れたり、顔などを近づけないでください。
火傷をする原因になります。特に乳児には触らせないように注意してください。



使用中や使用後は高温部に触れないでください。
火傷をする原因になります。特に乳児には触らせないように注意してください。



《 安全上のご注意》

△注意

付属の専用電源プレート以外は使用しないでください。また他の機器に使用しないでください。
感電、ショート、発火の原因になります。



電源プレート中央の接続部（金属部）に異物を差し込んだり、ゴミを付着させないでください。
感電、ショート、発火の原因になります。



不安定な場所や滑りやすい場所、熱に弱い敷物の上、燃えやすいものの近くで使用しないでください。
本体が滑り落ちたり、本体の熱により発火や火災の原因になります。



電源プラグを抜く時は、コードを引っ張らず先端の電源プラグ絶縁部分を持って抜いてください。
電源コードが断線し感電やショートの原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化により感電やショートの原因になります。



本体に水以外のものを入れて沸かさないでください。また、他の用途で使用しないでください。
故障や汚れの原因になります。



ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使用しないでください。
変形や破損の原因になります。



湯沸し中は移動させないでください。
お湯が流れ出て、火傷をする原因になります。



本体に水が入っていないときは、通電（空焚き）させないでください。
故障や発火の原因になります。



本体に水を入れる際は、必ず電源プレートから本体を外しておこなってください。
ショート、感電の原因になります。



湯沸し後、お湯を注いだり持ち運ぶ際は、ハンドルを持っておこなってください。
火傷をする原因になります。



使用中に本体が転倒すると、お湯がこぼれことがあります。

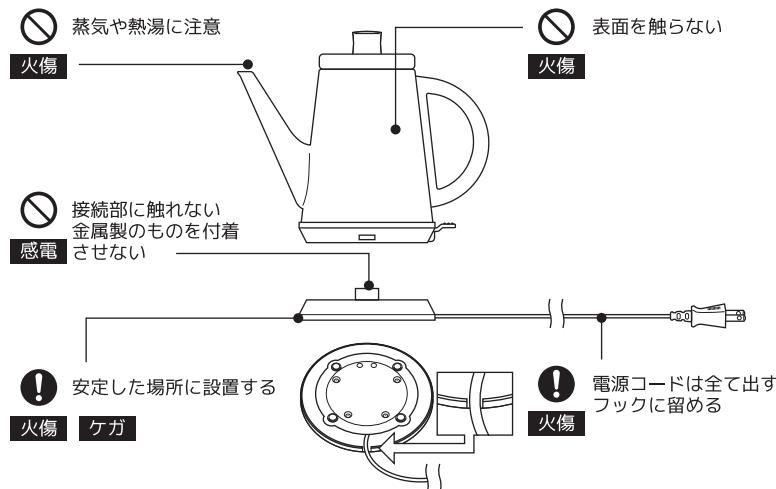


お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてからおこなってください。
使用後しばらくは本体が高温になっていますので、火傷するおそれがあります。



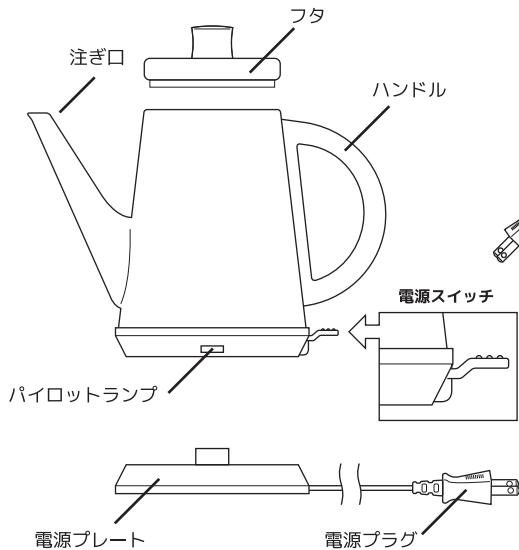
《 使用上の注意とお願い》

- 本製品は、一般家庭用です。業務用や本来の目的以外には、使用しないでください。
- 本製品は屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 壁や家具の近くで使用しないでください。蒸気や熱がこもり壁や家具の変色、変形、傷みの原因になります。
- ケトルに水が入っていない状態で電源を入れないでください。故障の原因になります。
- フタを外した状態で、お湯を沸かさないでください。大変危険です。
- 本製品に保温機能はございません。
- タコ足配線はしないでください。発火や火災の原因になります。
- 本体を倒したり、落下させたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。変形や故障の原因になります。
- 火気の近くで使用しないでください。変形や故障の原因になります。
- 本体を丸洗いしたり、電源プレートに水分を付着させないでください。ショートや感電の原因になります。
- 使用中や使用直後は、金属部に触れないでください。火傷やケガの原因になります。
- 湯沸かし中は、そばを離れないでください。事故の原因になります。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷えてからおこなってください。



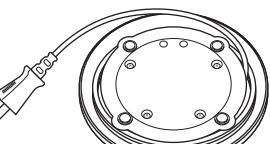
《 各 部 名 称 》

本 体



電源プレート裏面

電源コードは、電源プレートの裏に巻きつけて収納が可能です。



- ご使用の際は電源コードを全て出して使用してください。
コードが熱を持ち発火の原因になります。

《 安 全 装 置 に つ い て 》

異常過熱防止機能

本製品には、安全機能として「異常過熱防止機能」が搭載されています。

極端に水の量が少ない場合や空の状態で電源を入れた場合、水が蒸発しケトルは自動停止する設計になっています。



- 空焚きは製品の寿命を縮めます。必ず水を入れてご使用ください。

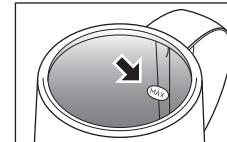
《 ご 使 用 方 法 》



初めてご使用になる場合は、本体内部を水ですすいでください。
小さいゴミやホコリが混入している場合がございます。

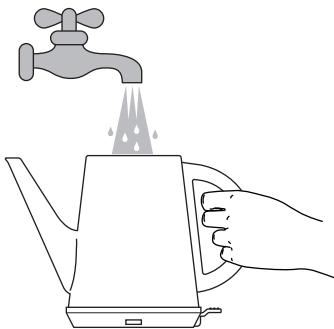
1 本体に水を入れる

電源プレートからケトル本体を取り外し
フタを取りケトルに水を入れます。



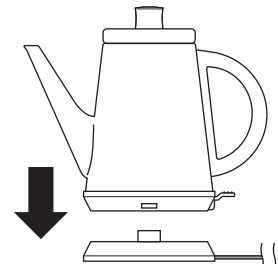
お願 い

- ケトル内側の「MAX」の位置（約1kg）
以上の水を入れないでください。
沸騰した際にお湯が吹きこぼれて危険です。



2 電源プレートにセットする

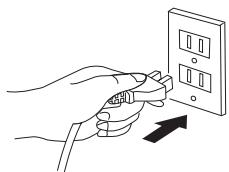
フタをしっかりと取り付け、ケトル本体を
電源プレートにセットします。



- 本製品はテーブルもしくはキッチン台でご使用ください。床に置いての使用や
電源コードを引っかける可能性がある場所で使用しないでください。転倒する
おそれがありとても危険です。

3 電源を接続する

電源プラグをコンセントに差し込みます。



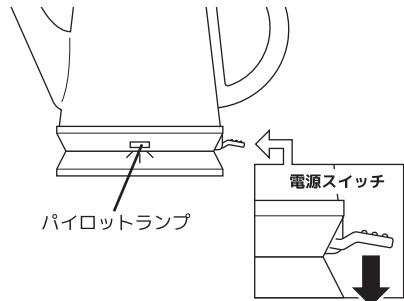
4 お湯を沸かす

電源スイッチを押し下げて電源を「ON」にします。

電源が「ON」になるとパイロットランプが点灯して加熱が始まります。

沸騰すると自動的にランプが消えて電源スイッチも「OFF」の位置に戻ります。

途中で電源を切る場合は、電源スイッチを押し上げて電源を「OFF」にしてください。

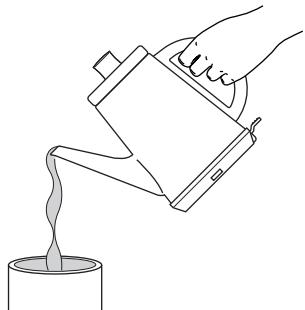


5 お湯を注ぐ

沸騰状態があさまつたらお湯を注いでください。

お願い

- 電源スイッチが「OFF」になっているか確認し電源プレートから外してください。
- 使用後は、お湯を残さず、ケトル内部を空にしてください。
- 続けてご使用の場合は、1～2分ほど時間を置いてください。



注意

- 本製品本体はステンレス製の為、高温になり火傷をするおそれがあります。
- 本体を持つときは、必ずハンドルを持ってください。金属部に触ると火傷の原因になります。
- お湯を注ぐときは、フタを外さないでください。

⚠️ 警告 お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き本体が十分冷めたことを確認してからおこなってください。

本体

■本体内側のお手入れ

食器用中性洗剤を水で薄め、柔らかいスポンジなどで洗浄してください。
その後、水ですすいで十分に乾燥させてください。



ヒント

- 本体内部に付着した水垢は市販されているポット用洗浄剤もしくはクエン酸などを使って除去してください。
- 使用方法については説明書に従ってください。水垢を除去した後は、きれいな水で内部を洗浄してください。

■本体外側のお手入れ

水または食器用中性洗剤を薄めた水を柔らかい布に含ませ、固く絞って汚れを拭き取ってください。
その後、乾いた布で水気を拭きとってください。



電源プレート

水または食器用中性洗剤を薄めた水を柔らかい布に含ませ、固く絞って汚れを拭き取ってください。
その後、乾いた布で水気を拭きとってください。



- 注意**
- シンナー、ベンジン、化学雑巾などは使用しないでください。
 - 水につけたり、食器洗浄器や食器乾燥機の使用は故障の原因になります。
 - ヨーロッパ産などのミネラル分が多い水を使用すると水垢が付着しやすくなります。
 - カルシウム蓄積物による本体の故障は保証対象外となります。

《 困ったときは 》



修理を依頼される前にもう一度お調べいただきますようお願いいたします。もし異常が直らない場合はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口へ修理を依頼してください。



ご自分の分解・修理・改造はおやめください。

症状	考えられる原因	対処方法
電源スイッチを入れても運転しない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない。	電源プラグを確実に差し込んでください。
	安全装置が働いている。	P5の「安全装置について」をご確認ください。
お湯が沸かない	電源スイッチを入れていない。	電源スイッチを押して電源をオンしてください。
お湯が漏れる/ふき出す	MAX（満水）位置以上の水を入れている。	MAX（満水）位置以上の水を入れないでください。
	水以外の飲料を入れている。	水以外は沸かさないでください。

《 製品仕様 》

本体寸法	約(W) 135 × (D) 240 × (H) 210mm (電源プレート除く)
本体重量	約 650g (電源プレート除く)
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1000W
温度ヒューズ	192°C
水 量	1000ml (MAX:最大)
コード長さ	約 1.4m
素 材	本体 / ステンレス、ポリプロピレン
セッット内容	本体、電源プレート、取扱説明書(保証書)

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上の為、予告なく変更する場合がございます。

※本体以外の付属品は、消耗品となります。消耗品の紛失・交換は、お客様ご相談窓口へお問い合わせください。

※本製品は、一般家庭専用です。

《 アフターサービス 》

(よくお読みください)

1. 保証書の内容のご確認と保管について。

この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理を依頼されるとき。

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 電気ケトルの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼・消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願いします。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお願いします。

6. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

7. アフターサービスについてわからないことは…。

上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

愛情点検



★長年ご使用の『電気ケトル』の点検を！

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに傷が付いたり、触れると通電しなかったりする。
- コードの皮膜が破れている。
- その他異常や故障がある。



このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

● 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。